

秋篠会報



胸に込み上げる思い

秋篠会 会長 山中 敬

発行所
奈良市秋篠町50番地
秋篠会事務局
電話0742-41-8840(代)

秋篠会の皆様に於かれましては、お元気で各地域や職場でご活躍の事と思います。日頃は母校奈良大学附属高校発展に、ご支援頂き深く感謝いたします。

同窓会の名称を正強会(旧制南都正強中学・正強高校・奈良大学附属高校同窓会)から「秋篠会」に変更致しまして一年が経ちました。

又、今年は母校が創立されて九十周年に当たります。これで祝うかのように母校の甲子園初出場の悲願が達成されました。甲子園出場にあたっては学校と育友会・保護者会等が協力し「甲子園出場委員会」を発足させ、応援体制を組み皆様方に募金をお願い致しましたところ、心温まる応援資金を頂き厚く御礼申し上

げます。

母校の野球部は昭和二十五年創部され、この年はちょうど私の入学の年に当たります。その頃は甲子園とは無縁と思いつながら応援していました。

社会人になつてからは出来る限り時間のやりくりをして応援に行きました。春夏を通じてあと一勝の難しさに何回涙したことでしきよう。

私は、後輩たちの甲子園出場に夢を託していましたから、母校が甲子園に行くその時まではと心に秘め、これまで甲子園に行つた事がありません。今春は夢に見た後輩の勇姿を一目見ようと元校長の武田先生と開会式に行きました。一四校目に奈良大附属高校と呼ばれて選手たちが正々堂々と胸を張つて行進する姿を見て

いましたら、胸に込み上げるものがあり、目頭が熱くなつてまいりました。入場式も無事終わり私たちは応援方法のことを考えて球場内外を下見して帰路に着きました。

さて、いよいよ試合当日、応援団の吹奏楽・チアリーダーたちは午前四時三〇分学校出発と聞き驚きましたが、私も「七時三〇分には球場で待っています」と卒業五〇年以前の先輩・後輩または、級友たちに電話を掛け捲っていました。スタンドには市川理事長はじめ多くの卒業生、育友会OBの方々も沢山応援に駆けつけてくれました。高校選手権大会のベスト四の「敦賀気比高校」です。

結果は残念ながら0-3で敗れはしましたが初出場ながら失策0で選手たちは必死に守ったと思います。結局、敦賀気比高校は優勝しました。こんな強いチームと互角に戦い我が校は三失点。我が校としては本当にいい試合だったんじゃないかなと思います。「奈

良大付属高校夏の選手権に向って頑張れ」と叫んでみたります。

甲子園出場にあたり、募金活動をはじめ応援体制を整えますと共に、今後の野球部の活動にご支援・お力添えをお願い致します。

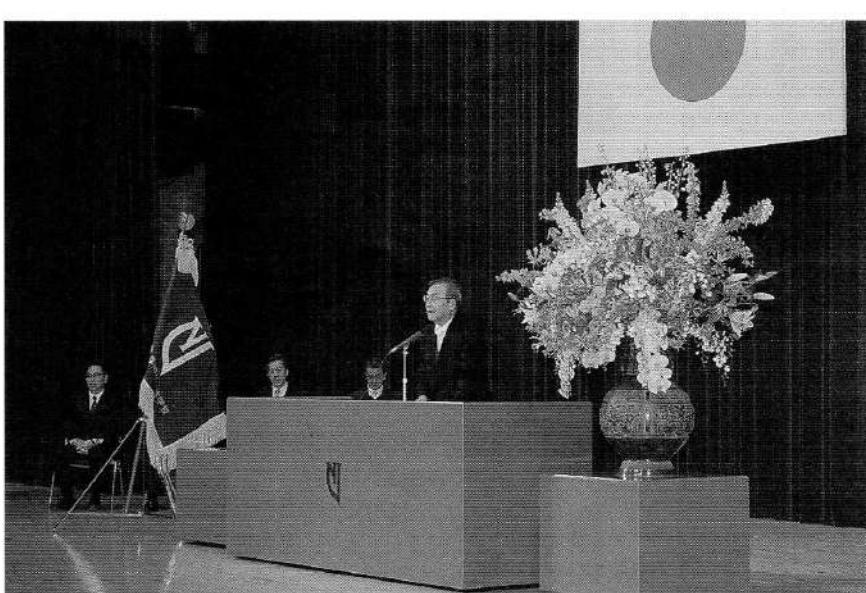
私は半世紀前の青春時代に戻させてくれました「感激、驚き、喜びをありがとうございます」本當に後輩たちに感謝しています。

また、報道機関からの創部期の取材対しては、同期の商業科の福山修君が資料等を見せて対応してくれました。事に大変喜んでいます。

最後に皆様方のご多幸とご健勝をお祈りいたします。

今回を機会に野球部OB会も結成されました。今後の活動を楽しみにしております。他のクラブのOB会も結成されていると

思いますが、秋篠会総会に参加して戴き大いにクラブをP.Rして下さい。





学校法人奈良大学 創立九十周年を迎えて

理事長 市川 良哉

秋篠会会員の皆さん、お元気でご活躍のことお慶び申し上げます。平素は山中敬会長をはじめ皆さんからご支援をたまわり、深謝いたします。

母校、奈良大学附属高等学校はいま慶事が続いています。今春、念願の第八十七回選抜高校野球大会に出場する快挙を成し遂げ、甲子園球場に出場し惜敗こそいたしましたが、善戦健闘いたしました。

なかでも、本年は学園創立九十周年の記念すべき節目を迎えました。去る四月二十八日の創立記念日には、奈良春日野国際フォーラム能楽堂において学校法人奈良大学創立九十周年記念式典を行いました。これらは偏に創立者敷内敬治郎先生をはじめ、先輩教職員、卒業生、保護者の皆さん

まのご努力によって、今日を迎えることが出来たこと

であります。

学園は、ご承知の通り、大正一四年（一九一五）年、薮内敬治郎先生（一八八六年、

一九七七）が向学の精神に燃えながらも進学出来ずに働く青年たちのために、私財を投じて、南都正強中学（夜間制）を創設されました。これが本法人の始まりであります。

薮内先生が力説された建

学の精神は「努力すること」の大切さであり、「正しきに強き人材」の育成であります。人は自ら課題を発見し、よく思考し、判断し、解決する能力を培い、努力することが大切であり、倫理的に正しきに強き人間であらねばなりません。先生は信念の人ありました。その

して私たちの心に伝わってまいります。

南都正強中学に集う生徒たちは無月謝、無遅刻・無欠席で勉学に励み、教壇に立つ先生方は無報酬で、生徒たちに真正面から向き合つて指導されました。学園

教育の原点が生徒一人ひとりと向き合うところにあつたことに感銘を深くします。

学園は現在、奈良大学（文部・大学院文学研究科・社会学研究科）、奈良大学附属高等学校、奈良大学附属幼稚園を設置し、教育と研究の一層の充実に向けて努力を傾注しています。

少子化が進む現代、これに強い危機感を抱かせます。山々にも若葉が芽吹き、山笑う時節となつてきました。

秋篠会会員の皆さんにおかれましては、益々御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育に対しまして深い御理解をいただき、温かい御支援を賜っておりますこと衷心から厚く御礼申しあげます。

教育は多様化した学生・生徒・園児にどうかかわるのかが問われ、その教育の質的改革が強く求められています。

グローバル時代への人材育成も大きな課題であります。私たちは真摯で謙虚な態

度で、時代や社会の課題に明確な方針をもつて、教育・研究への情熱を込めて努力する所存であります。

卒業生皆さまの格別のご理解とご支援をお願いして、ご挨拶といたします。

ごあいさつ



奈良大学附属高等学校 校長 辻 寛司

「折節の移りかかるこそ、ものごとにあはれなれ」

兼好法師は『徒然草』の中で、四季の変化や推移に見られる趣を細やかな感性で述べています。眠つていた山々にも若葉が芽吹き、山笑う時節となつてきました。

秋篠会会員の皆さんにおかれましては、益々御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育に対しまして深い御理解をいただき、温かい御支援を賜っておりますこと衷心から厚く御礼申しあげます。

度で、時代や社会の課題に明確な方針をもつて、教育・研究への情熱を込めて努力する所存であります。

卒業生皆さまの格別のご理解とご支援をお願いして、ご挨拶といたします。

の結束の固さを感じたし下さい。

さて、私、酒井前校長先

生の御退職の後、着任いたしました、辻寛司と申します。三十八年間の県立学校教員を経て、三年間、奈良大学で教員養成科目を担当されていました。もとより、浅学非才の身ではあります、奈良大附属のよき伝統を継承しつつ改善を図り、より一層校運を隆盛させることを願っています。

四月初旬、県教育委員会事務局や県庁内の関係各課への挨拶まわりをしていました、「私の母校ですね。先生、よろしくお願ひします。」と声をかけてくださいました。剣道部だつたそうです。また、私の教え子からは、「息子がお世話をなつたんです。バドミントンに明け暮れた三年間でしたが、今、社会人として頑張っているのは、あの高校生活があつたからだと思います。奈良大付属

には感謝しています。先生、頑張ってください。」との電話をいただきました。

今、そうした期待や願いを糧に職務を遂行しています。先生方には、組織の一員としての自覚と責任を持つた言動をお願いするとともに、学び続ける姿勢を堅持するよう促しました。

一方、入学式で新入生に対するは、知識基盤社会の到来に伴い、社会人基礎力を身につけなければならぬことを説きました。そして、この三年間で将来につながる具体的な目標を設定し、その目標の実現のために、「愛を基盤にして継続的に知力を磨き、体力をつけて、忍耐力を培う」ことを求めました。「愛」とは人を思いやる優しさ、「知力」とは知識や技能を使いこな



秋篠会報

奈良大学附属高等学校

教頭 松田 稔

秋篠会の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成二十六年度卒業生二

百六十五名を加え、卒業生総数も二万五千名を超えるようになりました。多くの会員の皆様のご活躍を耳に致しまして教職員在校生共に大変励みとなっています。

さて、私この度教頭職を

す力、「体力」とは活力ある生活を営む力、そして「忍耐力」とは苦しみやつらさに耐える力です。

さらに、豊かな人間性と

自主自律の精神を養う「德育」の重要性にも言及し、「知・徳・体」をバランスよく、かつ忍耐強く身に付けるため、一日一日を大切に、有意義に過ごすよう求めました。

建学の精神（生涯にわたる「努力」と「正しきに強めました。

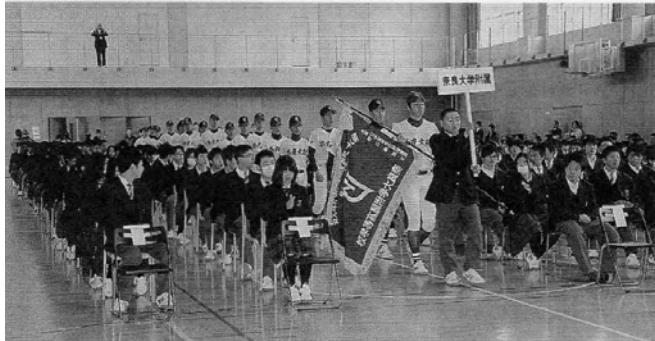
き」倫理観をもつこと）は脈々と受け継がれています。これを具現化させるのが私に課せられたミッションと心得、教職員が一枚岩となって、未来を担う子どもたちのために頑張っています。秋篠会会員の皆さんにおかれましては、今後とも母校に對するより一層の御支援、御協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

混沌とした時代を迎える価値観の多様化に加え「人が人として」生きにくい社会となつてしまりました。しかし、人生においてどんな場面におかれても我が校の建学の精神のもと「ゆるがない自分」を持てる人材育成ができるよう教職員一同取り組みの結果だと思います。

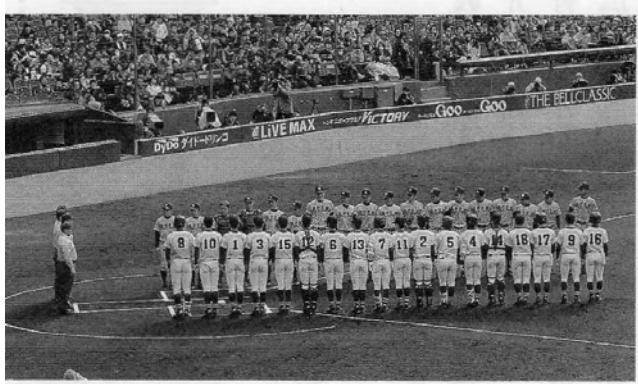
混沌とした時代を迎える価値観の多様化に加え「人が人として」生きにくい社会となつてしまりました。しかし、人生においてどんな場面におかれても我が校の建学の精神のもと「ゆるがない自分」を持てる人材育成ができるよう教職員一同取り組みの結果だと思います。

混沌とした時代を迎える価値観の多様化に加え「人が人として」生きにくい社会となつてしまりました。しかし、人生においてどんな場面におかれても我が校の建学の精神のもと「ゆるがない自分」を持てる人材育成ができるよう教職員一同心を一つにして努めてまいりたいと思います。

最後となりましたが、会員の皆様には母校が社会貢献できる育成の場となりますようにご支援賜りますようお願い申し上げます。



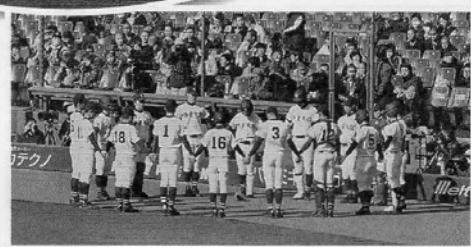
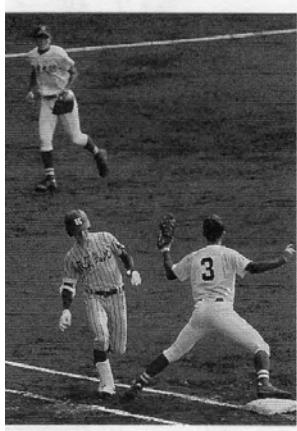
壮行会



第八十七回
選抜高校野球大会



開会式



附屬高等學校教職員

平成二十七年四月一日現在

森本 大介
横田 淳
Luke Riganos

山本 千尋
渡邊ユカリ

四年生大学

桃山学院大学

星城大学

[常勤教員]

教頭 松田 校長 辻

寬司

[非常勤講師]

非常勤講師】
渥美由希子

井本 奈緒

事務

芦生健太郎 新井 巧 相道さおり
穂西 真弓 大植 純子 岡田 大倉 直子 川勝 啓史 岸本竜之介
木村 佳子 阪口 友介 澤田 悅幸 多賀谷 昇平
藤森 中本 戸谷 武田 美治 辻 佳子 武田 美治
福井 政彦 文平 邦子 戸谷 武田 美治
森 堀内 愛步 綾 真教 中本 戸谷 武田 美治

赤井 穴田 井上 江口 将広 亮介
垣大塚 大垣 圭史 裕香
奥山 菊田 敬史 伴教
木原 齊藤 英輔
沢田 竹田 浩二 美史
杉本 田中 靖彦
寺川 中井 彦一
田中 一訓
竹田 靖彦
寺川 翔五
中井 明子
西田 千夏
藤本 嵩
宮崎 浩之
森近 友貴 武司

下井みどり 篠田さわ子
比良直美 平井維久子
福西孝爾 前田みどり
三浦真人 和田ルミ
事務 参事 事務長 課長
係長 課長補佐

種谷 清水 平井 綾香 悠
廣瀬左知子 法橋 厚美 松井 拓也
山下 晃 濑古口浩之 吉岡 伸浩
寺井 公彦 上田 高央
竹本 春美 小西 千尋
佐々木奈生 森 山島 吉村 裕司
綿本 順訓 高宏 恵一
北岡 克典

平成二十六年度進路状況

平成26年度 正強会総会

H26. 5. 18



秋篠会総会のご案内

◆開催日 毎年5月第3日曜日

◆場所 奈良大学附属高等学校

◆内容 (1) 総会 (10:00~)

(2) 懇親パーティ (12:00~) 約2時間です

◆会費 お一人 1,000円(新会員の皆様は無料です)

◆備考 たくさんの企画を用意して、皆様のご出席をお待ちしています。友人等お誘い合わせの上、多数ご参加いただきますようお願い致します。



南都正強中学校同窓会
正強中学・高等学校同窓会



奈良大学附属高等学校同窓会

<お願い>

出席の方は、懇親会準備の都合上できれば下記に連絡下さい。

1. TEL : 0742-41-8840

2. FAX : 0742-41-8840

3. メール : akishinokai@nara-u-h.ed.jp

4. ホームページ

<http://www.nara-u-h.ed.jp/alumni/>
の送信フォームから